

図書室だより

開成町民センター図書室のスタッフが、おすすめの本や新しく購入した図書、イベントなど最新情報を紹介します！ぜひ、遊びに来てください。お待ちしております♪

開成町民センター図書室情報
 電話▶☎20-4742
 開室時間▶火～金曜日：10時～20時30分
 土・日・祝日：10時～17時
 休室日▶毎週月曜日
 ※貸出冊数は一人4冊までです。貸出期限は2週間です。

おすすめ本



博士の長靴

瀧羽 麻子 著 ポプラ社



大学で気象を研究している藤巻家の長男・昭彦は、空ばかり見ているちょっと風変わりな青年。語り手のスミが藤巻家にお手伝いとして勤め、昭彦と出会うところから物語は始まる。

「天気は変えることはできない。私たちにできることは、あるがまま受け入れ、悪天候に備えること。」と昭彦は言う。時代ごとに変化していく家族を見守る昭彦を中心に、藤巻家・四世代とその家族を取り巻く人々を季節とともに描く物語。

新しく購入した図書



一般書

大人の方向けの本を紹介します。



◀ ショートケーキ。

剣持麗子のワンナイト推理月の王
 ついでにジェントルメン
 80歳の壁

坂本 司
 新川 帆立
 馳 星周
 柚木 麻子
 和田 秀樹

児童書

児童向けの本を紹介します。



◀ こねこのケイティ キャサリン&パイロン・ジャクソン

まどべのねこ 尾澤 美祝
 パンダのんびりたいそう いりやま さとし
 ぼくがおこるとおこること 塚本 やすし
 かみはこんなにくちゃくちゃだけど ヨシタケシンスケ

令和3年7月号の子育てナビで、子どもの皮膚を守るためには季節を問わず、日々のスキンケアが重要という記事を掲載しました。その影響や保護者の意識の高まりから、最近では健診で子どものスキンケアに力を入れてくれる保護者の方を見かけるようになってきました。

近年、スキンケアとアレルギーの関係の研究が進んでおり、スキンケアで皮膚をきれいに保つことでアトピーや食物アレルギーのリスクを抑えられるということが分かっています。

今回は、そんなスキンケアの技術について紹介します！ぜひ、普段のお子さんへのスキンケアでの、軟膏・クリームの量や塗り方などと比較してみてください。

令和3年7月号▼



子育てナビ

子どものスキンケア、きちんとできていますか？

問 子育て健康課 ☎84-0327

塗り薬の使い方

①

患部に適量を取り取る。

②

患部に点々と置く。

③

やさしく塗り広げる。
※こすらない、擦り込まない。

擦り込むと、炎症箇所の薬が薄くなり刺激になるため、赤みやかゆみが出る。

乗せるように、厚めに塗ると必要な部分につく。

クリーム (チューブ)

成人の人差し指の先端から第一関節の長さまで出した量を、1FTU(フィンガーティップユニット)と言い、約0.5gに相当します。

ソフト軟膏 (ビン)

成人の人差し指の先端から第一関節の半分の長さまですくった量が約0.5gに相当します。

ローション

1円玉大が約0.5gに相当します。

年齢	顔・首	片腕・片手	片脚・片足	胸・腹	背中(臀部含む)
3~6か月	1	1	1.5	1	1.5
1~2歳	1.5	1.5	2	2	3
3~5歳	1.5	2	3	3	3.5

朝食レシピコンテスト

入賞作品全8品を連載で紹介しています。
 問 子育て健康課 ☎84-0327

夏野菜のチーズドリア

- 材料(4人分)
- | | | | |
|---------|----|---------|-----|
| トマト(中玉) | 2個 | コーン缶 | 適量 |
| 長なす | 2本 | ケチャップ | 大1 |
| 舞茸 | 1袋 | スライスチーズ | 4枚 |
| ウインナー | 6本 | ごはん | 4人分 |
- なすと舞茸を細かく切り、ウインナーを5等分に斜めに切る。
 - 1をレンジ600wで7分加熱する。
 - 2にケチャップを混ぜる。
 - グラタン皿にご飯をよそい、3を乗せる。
 - 4の上にコーン、薄く切ったトマトを乗せ、その上半分に切ったチーズを乗せる。
 - トースター600wで3分焼く。



鈴木 美緒さん

最優秀賞
 家にあるもので、簡単に作れるようにしました。トマトがべちゃっとならないように、上に乗せました。

元気だより



▲おねえちゃん、みてみて！



▲かつこよくたたけたかな？

酒田保育園保育士 千葉 麻衣

「だんごだんごのたこつたね」

年長児ゆり組になってから早くも2か月が経ち、黄色のカラー帽子が似合うおにいさん、おねえさんになってきました。今日は、6月「あじさいまつり」で演奏する日本太鼓の練習に取り組んでいます。リズムを覚えるため「ドンコドン！」と声を出して生懸命太鼓を叩く姿に、少しずつ自信が見られてきました。練習が終わると「もうおわり？」「たいこたたくのたのしい」と笑顔があふれています。今年こそ「あじさいまつり」に参加できるように願っています。

今では、小さいお友だちの名前を覚えて話しかけたり、トイレのサンダルを「つかっていいよ」と譲ってくれたり、優しい場面を見る機会が増えてきました。これからも、新しい事に挑戦したり、おもしろい行動ができたりにように応援していきたいと思っています。

「元気だより」では、町の子どもの様子を学校・保育園等の現場からお届けします。